

令和6年度職員提案 採用提案一覧(22件)

管理番号	提案タイトル	提案内容
2024004	アニメ等のサブカルチャーを活用したシティセールス	最近、近隣相模原市の西門商店街でコスプレや同人誌の販売等、いわゆるサブカルチャーでの町おこしが盛んになっています。そこで大和市でも同様のイベントを行い、シティセールスをしてみてはどうでしょうか？商店街とタイアップし撮影や物販を行う。また、参加チケットに商店街で使えるクーポン等をセットで販売するのも良いかと思います（兵庫県神戸市の岡本商店街で同様の実績有）。商店街とのタイアップ以外にも泉の森やシリウス内でのコスプレ撮影を認めるだけで、かなりのシティセールスになるのではないかと思います提案します。
2024005	外国人への本庁舎1階エレベーター前のご案内表示板及びエレベーター内のご案内表示板について	市民の方（外国人）が来庁し、エレベーター（以下、EVと呼ぶ）前で目にするのは、〇〇課はどこにあるのだろう？という階数の確認を行うため、本庁舎1階EV前のご案内表示板を確認すると思われます。 また、1階からエレベーターに乗車した際に、EV内にある同じく本庁舎ご案内表示を確認すると思われます。 現在、表示されている表示板（1階EV前・EV内）は、各課が日本語のみでしか記載されておらず外国人の方が来庁された際、まず何階の何課にいくのかがわかりにくい状況です。 広域避難場所案内板の表示板についても、多言語化した標記を5か国語表示しているなかで、地図上では日本語と英語を表記しております。 案内係は1階の市役所西側入口付近で常時配置しているとは思いますが、各課の英語表示だけでも1階EV前及びEV内に配置することで、来庁者が何階のどこに行くかを明確化できると感じます。
2024008	双方向の人事評価制度の創設について	本市における人事評価制度は管理職が部下を評価する一方的なものになっています。また複眼評価といっても、一度も会話すらしたことのない方に評価されてしまう環境もあります。上司から部下、部下から上司、同僚同士で評価できるよう双方向の人事評価制度の創設を提案します。 他自治体では既に導入されているところもありますが、管理職としての能力を部下がどう評価しているのかを把握することは、適材適所の効率化やマネジメント能力の向上につながる大事な視点だと思います。また、一步進んだ評価として、同僚同士の評価を入れてはどうかとも考えます。どうしても評価となるとマイナス面ばかりをイメージしますが、同僚同士については特に評価したいプラス面だけの加点評価にすれば、制度としては成立すると考えます 双方向の評価制度はお互いに緊張感が生まれ、個々の能力向上につながり、最終的に市民サービスの向上が期待できると考えます。
2024102	上司を評価するシステムの導入	人事評価において現状は上司が部下を評価しているが、逆に部下が上司（所属長のみでも可）を評価できるようなシステムを導入してほしい。上司が自身の職場運営について部下がどのように受け止めているか知ることで上司自身のマネジメント能力向上に役立ててほしい。

管理番号	提案タイトル	提案内容
2024020	本庁階段が右側通行だとわかりやすく表示する	現状、右側通行ということがわかりにくい。初めて階段を利用する人でも右側通行であることがわかりやすくなっていると、スムーズに階段利用ができる。 例えば ・階段入り口にも「右側通行」の掲示を行う。 ・階段面や立ち上がりの部分などの何段かに1つ「→」を掲示して、通る側をわかりやすくする。 ・各階の間の部分に「右側通行」の掲示があるが、一部絵画等で隠れているので位置を変更する。
2024021	スポーツ用具の貸し出しにライフジャケットを追加	子ども不慮の事故死は、「交通事故」に続く上位が「溺死（屋外）」です。また、子どもの水難事故の約6割が川と湖となります。この事故件数は毎年発生し、横ばい傾向で減少する兆しはありません。 そこで、子ども用のライフジャケットの貸し出しを行います。複数のサイズで30着程度用意します。 この30着の数の基準ですが、すでにライフジャケットの貸し出しをしている大村市のNPO法人と、同程度の枚数となります。国の安全基準に適合した桜マーク付きのライフジャケットは、1着1万円程度となるので、30万円程度の予算で実現可能かと考えます。
2024027	提案に「いいね」を投票できる仕組みの創設	過去の提案の中には、自分では思いつかなかったけれど賛同したいアイデアが見られますが、不採用に終わったものも少なくありません。 チャレンジコンテストでは、審査の過程で意見を出すことができる職員は、所管課と政策部に限られていますが、これを全職員に拡大してはどうかという提案です。 手法は、SNSでみられる「いいね」をつける手法です。 デスクネットのアンケート機能を使用すれば、提案を閲覧し、賛同したい提案には「いいね」ボタンを押す、という集計も可能ではないかと思われます。 あくまでも、「いいね」の数は、必ずしも採用や表彰を確約するものではなく、同じ職員という立場からの賛同という意味合いで、審査の際、一定のバロメーターとして考慮していただけるものになればと思い、提案するものです。

管理番号	提案タイトル	提案内容
2024035	市役所正面玄関敷地入口のスロープ部分の水たまりの解消	雨天時、雨天後に、市役所入口のスロープの一番低いところに水たまりができています。車いすを押してくる人など、歩行者が歩きづらい状況を解消する。 1. 排水溝のつまりの解消及び定期的な清掃を行う 2. 水たまりの部分を埋めて、さらに低いところに水が流れるようにするなどの対策をするのがよいと思います。
2024038	名札の表記を名字（ひらがな、ローマ字併記）にする	現行の名字（漢字表記）と顔写真入りの名札ではなく、名字（ひらがな表記・ローマ字併記）の名札へ変更することを提案します。 幅広い年齢の方（小さい子からお年寄りまで）、外国籍の方（大和市は外国人市民の割合が高い）にも読みやすくなると思いますし、読み間違えも防げます。 また、職員のプライバシー保護及びカスタマーハラスメント対策にもなると思うからです。
2024086	職員名札の記載について	職員名札について、全国の自治体で名字のみに切り替える動きが広まっています。本市では、おおむね名字のみの記載ですが、一部の部署ではフルネーム記載となっています。これを全庁統一として、次のデザインに統一することを提案します。 (1) 名字のみのひらがな表記とすること (2) 日本語を母語としない人にも対応できるようローマ字表記を付けること (3) 誰でも読みやすくするため文字を大きくしたユニバーサルデザインとすること
2024040	机やキャビネットを売却し収益に	毎年、人事異動の際に、古くなった事務机やキャビネットが多数処分されています。これらは、ほとんど金属でできた製品のため、きちんと分別すれば、有価物として売却することが可能と思われると思います。その後、売却するシステムがきちんと構築できれば、廃棄物として処分していたものの中から金属だけ分別して、併せて売却できるのではないかと思います。
2024043	クライアント機器等外部持ち出し簿の電子化について	現在、課で1冊の「クライアント機器等外部持ち出し簿」を作成して運用していますが、同時に複数の事業で持ち出す場合もあり、持ち出し時にも帰着時にも持ち出し簿の検索に時間がかかる場合があります。電子決裁が可能になれば、同時の申請も可能となり、持ち出し簿の物理的な移動もなくなり、効率的だと思いますので、電子化を提案します。

管理番号	提案タイトル	提案内容
2024055	課名表示の更新を	本庁舎内に吊り下げられている課名の表示がくすんできています。中には独自に新しいものに更新したところもあるようですが、表示の更新は統一的に行ったほうがよいのではないかと考えます。 各職場がオリジナリティーを発揮して更新したことを否定するのではなく、同じ規格で更新することにより、目印としての効果を発揮と思われるためです。
2024089	天井から釣り下がっている課名のリニューアル化について	組織再編で課名が変わると、庁舎内のエレベーターや各階のフロアの掲示はリニューアルされ配置は見やすいように管財課や各施設の主管課ではしっかり対応しています。 ある時、市民の方で課の入り口で天井から釣り下がっている課名を確認して「見づらいな」「汚いな」と発言されていることがありました。 職員として天井を釣り下がっている課名を気にしていないことに恥じる気持ちになりました。 他の部署の釣り下がっている課名で組織再編して課名が変更になった課はさすがに綺麗に見えますが、以前より課名が変更のない部署については、黄ばんでいて見えない部署もありました。 今回の提案は、なんでもかんでも管財課でおねがいするのではなく各課で取り組むようお願いいたします。
2024062	紙を使わないEMS	EMSの結果報告や目標設定など、職場内周知を図る際に、大量の紙が使われています。特に、グリーン購入の該当品目を確認する際は、購入した際の伝票の写しや、カタログのコピーなどが添付されています。 EMSの趣旨に照らすと、この紙の使用こそ改善されるべきものなのではないでしょうか。 また、EMS事務局への提出はデータが認められていますが、作成したシートや報告書には、紙への押印が求められています。 このために、決裁システムを導入するとなると、コスト的にも、システムを運用する負荷もかかるため、デスクネッツで、決裁者を含めた回覧を行い、内容は全て電子データ化して、決裁の際はその旨をコメントするなど、既存の手段を用いることもできるかと思います。 紙を使わないEMSを目指すことで、より環境負荷低減の意識を高めることができるのではないのでしょうか。

管理番号	提案タイトル	提案内容
2024072	市職員の身分証の提示	先日、家族が「市の職員を名乗る人が来て、多分〇〇課って言ったような…それで、「家の周りを見させてください、敷地に入らせてください」というようなことを言われて、多分本当だろうと許可したものの、市の人って見た目で分かりづらいね」と話していました。 そこで、すでに行っている方もいると思いますが、市民宅訪問時など、市民に見えるように身分証を提示し名乗ることを提案します。
2024076	広報PRボードに掲示したポスターデータの庁内への公開	以前の職員提案の中で「ポスター研修の実施」というものがあったと思います。この提案を受けて、例えば人財課で参考図書を購入し、職員が自由に閲覧できるようにするなど、これまで様々な取り組みが進められた結果、各職員のデザインスキルは以前より格段に上昇しているように感じます。 その成果として、広報PRボードに掲示されるポスターは非常にレベルが高くなっており、私自身、業務上、市民向け、庁内向けを問わず、ポスターの作成が必要となった際、しばしば広報PRボードに掲示してある、庁内各課が作成したポスターを参考にさせていただいています。 そこで、各職員のデザインスキルのさらなる向上を目指すために、過去に広報PRボードに掲示したポスターを、職員であればいつでも参照できるような取り組み（例えば広報課のg o t o k uのフォルダに保存する、イントラに掲載する、など）ができないでしょうか。
2024079	貸し出し車両の予約方法の見直し	現在、決められた車両ごとに予約する方式では、予約時間になっても取りに来ない、僅かな時間しか使用しないのに半日単位で予約している、予約したこと自体を忘れて取り消さない、などの事由からw e b上では予約が出来ない状態だが、実際には稼働していない公用車が多数あることが散見されます。これらを改善するため、個々の車両ごとの予約をカテゴリー分けした車種ごとに行うことを提案します。 具体的には車種を「軽ハコ」「軽乗用車」「ワンボックス7人乗り」「トラック」などにまとめ、それぞれのカテゴリーにある車両を順番に貸し出していくという方法です。これにより特定の車両（比較的新しいもの）などに偏ったり、月初めに取り敢えず予約を確保する所管課における予約取り消し忘れや使用忘れを防ぎ、また、車両主管課においても貸し出し残数の管理のみで済むため、効率的な運用が可能になると考えます。
2024080	事務改善を推進するために	チャレンジコンテスト（職員提案）には表彰制度がありますが、各課で実施した事務改善はYamato Staff Network内、行政改革推進課の実践事例の紹介に留まっています。 これらの中には全庁に水平展開できる事例などがありますが、十分に周知されていないのではないかと推察されます。このため提案・実践者のモチベーションアップに繋がる褒章制度（以前は個人、所管課単位で褒章制度が設けられていました）を創設することで、広く周知することが期待できると考えます。 また、小規模な部署は人員に限りがある職場が多く、事務改善に取り組むことが困難な場合が想定されます。そのような職場においては、事務改善のための提案型のチャレンジコンテスト（効果的な事務改善提案については委託化なども踏まえた予算が確保されるなど）の創設を提案します。

管理番号	提案タイトル	提案内容
2024085	補助金の一覧をHPに掲示	・ 提案内容 各課ごとに、市民や市内事業者を対象とした補助金や補助事業を実施していることと思われます。しかし、補助事業を活用したいと考えインターネットで「大和市 補助金」等で検索しても、各課ごとに補助金や補助のページが分かれており、活用できるものを検索するのが手間になっています。 そこで、ホームページに補助金一覧のようなページを作成し、大和市ではどのような補助事業を行っているか、一目でわかるようにしてはいかがでしょうか？ 事業が多いようだったら、「商業」「こども」「住宅」などに分類したり、各課の事業のリンクを取りまとめるだけでも良いかと思います。 ・ 効果 各事業の補助金の存在をアピールし、執行額をあげることで、市民サービスの向上を目指す。
2024107	保健福祉センタートイレ入口にある未接触機器の場所を記す表示を扉に追加	保健福祉センターに後付けしたトイレの未接触器の場所があるが、機器の場所が分からずに迷う市民が多かった。なかには、扉にある案内へ手をかざす人も複数見られた。 そこで、扉の案内から未接触器まで、→（矢印）のようなものを複数記す（シールを張る）ことにより、さらに分かりやすい案内になるかと思います。
2024108	保健福祉センターの本館と別館に両館の案内図を掲示	現在、別館の1階にいるが、本館の課に関する案内をすることが多い。 本庁入口にあるような案内図を掲載するほか、「ここは本館（別館）です」というような表記もしたい。 本館と別館のロビーやエレベータ横に案内図を設置すれば、尋ねる人も分かりやすいし、職員の負担軽減にもつながると考えます。